

【島のくらしの情報】

鳥羽・志摩諸島(神島、答志島、菅島、坂手島、渡鹿野島、間崎島)

	市名	島名	第一次産業就業者数	第二次産業就業者数	第三次産業就業者数	状況
① 仕事(収入)の状況	鳥羽市	神島	103人	3人	84人	漁業を中心とした第一次産業従事者と観光などのサービス業従事者が割合の多くを占めています。
		答志島	526人	103人	415人	
		菅島	150人	34人	117人	
		坂手島	12人	42人	89人	本土とのアクセスが容易であるため、他の離島と比較すると、第2次(製造業など)・第3次産業(民宿を含めたサービス業)の比率が多くなっています。
	志摩市	間崎島	-	-	-	真珠養殖業を主とした漁業が中心で、その他の産業従事者は島外の事業所・企業への通勤者が主となっています。
		渡鹿野島	7人	5人	103人	ホテル・民宿などの観光産業の従事者がほとんどで、その他の産業従事者は島外の事業所・企業への通勤者が主となっています。
(平成22年度国勢調査)						
② 住居の状況 (貸家、空き家など)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間レベル(市内不動産業者等)での実績のみとなっています。 ・鳥羽市、志摩市では空き家バンクを創設しており、離島の物件も登録されています。 ・島内に公営住宅等の整備はしていません。 					

	市名	島名	状況
③ 医療環境の状況	鳥羽市	神島	島内唯一の医療機関である神島診療所に、医師が1人、看護師が1人常勤しています。
		答志島	島内には桃取診療所があり、医師が1人、看護師が2人常勤しています。その他、民間医院1箇所、民間歯科1箇所あります。
		菅島	島内唯一の医療機関である菅島診療所に、医師が1人、看護師が1人常勤しています。
		坂手島	島内唯一の医療機関である坂手診療所に、医師が1人、看護師が1人常勤しています。
	<p>・鳥羽市では、平成23年度より島内在住の妊婦に対して、本土への妊婦健診にかかる交通費を助成しています。 ●お問い合わせ：鳥羽市健康福祉課健康係 電話0599-25-1185</p>		
	志摩市	間崎島	島内に医療機関がないため、本土の医療機関を利用しています。
渡鹿野島			
	<p>・全6島とも、島内にドクターヘリの発着地があり、緊急時の対応が可能となっています。</p>		

④ 福祉環境の状況	市名	島名	状況
	鳥羽市	神島	介護予防施設「しおさい」があり、住み慣れた地域で安心した生活を送れるよう、趣味創作や診療所医師による健康体操や脳トレーニングなどの介護予防に努めています。
		答志島	介護保険施設「デイサービスセンター答志島」があり、デイサービスを提供しています。
		菅島	島内に福祉施設がないため、本土の施設を利用しています。
		坂手島	
<p>・鳥羽市の本土にある保健福祉センター「ひだまり」では、鳥羽市社会福祉協議会によるケアマネジメントやホームヘルプなどの介護保険サービスを提供しています。</p>			
志摩市	間崎島	高齢者の介護予防及び健康増進のための介護予防拠点施設がありますが、福祉施設は島内にないため本土の事業者を利用しています。	
	渡鹿野島	有料老人ホーム1軒、訪問介護サービス1軒、通所介護サービス1軒があります。	
<p>・志摩市では介護サービス事業者に対し、サービスを提供する際に負担した船賃を補助しています。</p>			

⑤ 教育環境の状況	市名	島名	状況
	鳥羽市	神島	神島小学校、神島中学校があります。(神島小 児童19人、神島中 生徒3人 H27.5.1時点)
		答志島	答志小学校、桃取小学校があります。(答志小・桃取小 合計児童94人 H27.5.1時点) また、答志中学校(生徒60人 H27.5.1時点)がありますが、答志島桃取町の生徒は本土の中学校へ通学しています。
		菅島	菅島小学校があります。(児童23人 H27.5.1時点)
		坂手島	島内に教育機関がないため、本土の学校へ通学しています。
	市名	島名	状況
	鳥羽市	<ul style="list-style-type: none"> ・島内に高等学校がないため、本土へ下宿などをして通学しています。平成24年度から通学費や下宿費の一部を助成しています。 ・鳥羽市では本土の小中学校へ通う児童・生徒に対し、通学費を全額補助しています。 ●お問い合わせ:鳥羽市教育委員会 電話0599-25-1262 	
	志摩市	間崎島	教育機関がないため、本土の学校への通学を行っています。
		渡鹿野島	
	<ul style="list-style-type: none"> ・志摩市では本土の小中学校へ通う児童・生徒の保護者に対し、通学定期券代を全額補助しています。 ●お問い合わせ:志摩市教育委員会学校人権教育課 電話:0599-44-0336 		
⑥ 上下水道・電気・ガスの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道:島内の水道普及率は100%です。本土からの海底送水管により供給しています。 ・ガス:本土からの輸送によるプロパンガスにより供給しています。 ・電気:本土からの送電により供給しています。 		
⑦ 本土との交通手段(費用、時間、便数など)	【島の情報】③島へのアクセス(手段、時間、費用、便数など)をご覧ください。		
⑧ 島内の交通手段(費用、便数など)	・島内での公共交通機関はありません。		

<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各島内には日用品・食料品を販売する個人商店はありますが、大きなスーパーやコンビニがないため、主に本土へ買い物に行きます。 ・間崎島では月2回、渡鹿野島では週3回、本土から出張販売があります。
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>答志島桃取地区で1件</p>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>現在のところ、短期滞在や下見に対する支援制度はありません。</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>【鳥羽市】 平成28年4月から、三重県内初の移住者受入れのための専門部署「移住・定住係」を設置しました。”切れ目ない、きめ細やかな移住支援”を目指し、鳥羽の仕事、住まい、子育てに関する情報や、地域おこし協力隊の募集情報の提供も行っています。 さらに鳥羽市にお越しただければ、市内の空き家バンク登録物件の案内や先輩移住者の紹介等、公用車で地域案内も行っています。事前に相談をいただければ土・日曜日、祝日での対応も可能ですのでお気軽にお問い合わせください。 ●お問い合わせ：鳥羽市企画財政課移住・定住係 TEL0599-25-1227 また、鳥羽市では平成27年度から空き家バンク制度を実施し、移住定住促進の取り組みを進めています。 ●お問い合わせ：鳥羽市建設課 TEL0599-25-1175</p> <p>【志摩市】 ・志摩市では空き家バンクを創設し、移住定住推進の取り組みを進めています。 ・住宅リフォーム補助制度があります。</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、鳥羽市・志摩市では移住定住事業の更なる実施に向けた検討を行っています。 ・一度、鳥羽志摩の離島に足を運んでいただくことをおすすめします。是非、豊かな海の幸や自然を感じてみてください。 <p>●お問い合わせ： 【鳥羽市の離島について】鳥羽市企画財政課 TEL0599-25-1101 【鳥羽市の観光について】鳥羽市観光協会 TEL0599-25-3019 ⇒インターネットで『鳥羽 離島』と検索</p> <p>【志摩市の離島について】志摩市総合政策課 TEL0599-44-0205 【志摩市の観光について】志摩市観光協会 電話0599-46-0570 ⇒インターネットで『志摩市観光協会』と検索 ⇒またはhttp://www.kanko-shima.com/へアクセス</p>